



300  
ありがとう  
ございます!

(こども版) としょかんだより

2009年

5月号

# わくわく本だな

富山市立図書館

## 今月のおすすめ

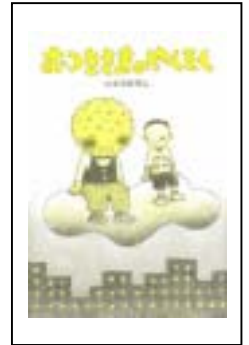


= 1・2年  
= 3・4年  
= 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -

### 「おつきさまのやくそく」 itou ひろし / 作 講談社

こんや、ぼくはひとりぼっちでるすばんです。夜、まどの外が光っています。カーテンをあけてみると、ベランダにおつきさまがいました。ぼくのところにあそびにきてくれたのです。ぼくたちは、トランプをしたあといっしょにカレーを食べました。



### 「フングリコングリ」 岡田 淳 / 作 偕成社



じゅぎょう中、アスカは「フングリコングリ」という手遊びをしていました。するとふしぎなことに、体がふわっとうきあがったのです。アスカは教室のてんじょうをつきぬけて、2かいの教室へ登っていきます。先生とクラスメイトは、いそいでおいかけました。

### 「ビーバー族のしるし」

エリザベス・ジョージ・スピア / 作 あすなる書房

1768年、アメリカ・メイン地方を舞台にした物語。マットは、父さんが家族を迎えに行く間、森で一人でくらすことになります。この森に住んでいる白人は、マット一人きり。食料も銃もなくしたマットの危機を救ってくれたのはインディアン・ビーバー族の老人と少年でした。



# あたらしくはいった本

えほん

## 「げんくんのまちのおみせやさん」

ほりかわ りまこ / 作 徳間書店

げんくんは、新しく町にひっこしてきたばかりです。さっそく一人でしょうてんがいをたんけんすることにしました。魚やさんにおそばやさん、といろいろなお店を見ていくと、こいぬがついてきました。



ものがたり

## 「ネコのすけっと」

わたなべ ひろみ / 作 PHP研究所



ハナコママは、バラをたくさん育てています。ママがいない時、にわに出てみたハナコは、うっかりバラのアーチをたおして、花をめちゃくちゃにしまいました。こまっていると、「すけっとニャンコ」と名のるネコがやってきました。



おしえて、世界のおはなし

だいかんみんこく かんこく  
大韓民国 (韓国)



日本のおとなり、朝鮮半島にある国です。キムチや冷めんなどは、日本でも有名な食べものです。人々は、ハングルという文字を使っています。この国で書かれたお話には、つぎのようなものがあります。

## 「きょうはソンミのうちにキムチをつけるひ！」

パン・ジョンファ / 作 セーラー出版

「水宮歌」 イ・ユッナム / 作 アートン

「ねこの学校 全5巻」 キム・ジンギョン / 作 岩崎書店

「韓国昔ばなし 上・下」 徐 正五 / 再話 白水社



## ものがたり

### 「しあわせの子犬たち」

メアリー・ラバット / 作 文研出版



エリザベスはおばあちゃんに、「もうすぐ、とびっきりすてきなことが起こる」と教えられます。それは、犬のエルシーが子犬を生むことでした。赤ちゃんが生まれるのを見守ったふたりは、こんどは、子犬をほんとうに必要としているかい主をさがすことにしました。

### 「春さんのスケッチブック」

依田 逸夫 / 作 汐文社



ツヨシは、春休みに長野県のおばさんをたずねました。家の近くには、「無言館<sup>むごんかん</sup>」という美術館があります。そこには、戦争で若くしてなくなった学生たちの絵がてんじされていました。むかし、おばさんのこいびとも、かきかけのスケッチを残したまま戦地から帰ってきませんでした。

## ちしきの本

### 「切り身の図鑑 1 魚」

こどもくらぶ / 作 星の環会

ブリやサケなど、スーパーではいろいろな魚の切り身が売られています。もとは、どんな形の魚だったか知っていますか。それぞれの魚の切り身と全体のすがたを、この図鑑でくらべてみましょう。かまぼこの作り方もっています。



### 「生きるってすてきだね」 いながき ようこ / 作 偕成社



目が見えないピアニスト、片足のスキーヤー…。世の中には、いろいろな困難<sup>こんなん</sup>をのりこえて、夢<sup>ゆめ</sup>をかなえ、元気に生きている人たちがいます。子どもたちが、その人たちに話をきき、夢をかなえるためにどう生きていったらよいかを教室で話し合い、考えます。

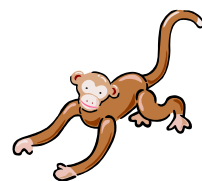
名作をよもう！

## 今月の1さつ

### 「いじわる夫婦がきえちゃった」

ロアルド・ダール / 作 評論社

ミスター・ツイットとミセス・ツイットは、らんぼうでとてもいじわるな夫婦です。二人でいたずらしあっては、ケンカばかりしています。家でかっているサルにまで、やりたいほうだい。サルの家族は、毎日6時間も逆立ちの練習をさせられて、二人をにくんでいました。あるとき、サルの一家ににげだすチャンスがやってきました。けれども、その前にどうしてもツイット夫婦にふくしゅうをしてやろうと考えました。



## とやまし あ・れ・こ・れ

### いわせひきやま 岩瀬曳山車祭り

富山市北部にある港町“岩瀬”で、毎年5月に行なわれる祭り。「たてもん」といわれる、かざりをつけた曳山が町をねり歩きます。夜にはふたてにわかれた曳山が正面からはげしくぶつかりあい、力を競い合います。

岩瀬では、江戸時代の回船問屋である森家などを観光することもできます。富山ライトレールでどうぞ。



富山市立図書館で、こども版としょかんだよりがつくられて、この号で300回！！  
これからも楽しい本をしょうかいします。

< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7272

